

教材教具および題材	学部	授業名・集団名 (主たる教科領域)	執筆者
<p>たなばたかざり ～ぬたくりで空を描こう～</p>	小	<p>学級活動 1年 (図工・自立活動)</p>	<p>土橋知幸 永田真央 針本亜侑 黒川昌希子</p>

<ねらい>

- ☆いろいろな感触や素材に触れ、手指を使って変化させることを楽しむ。
- ☆教師と一緒にやりとりしながら楽しく描いたり、表現したりする。

<内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>

- ・手指でたっぴりとぬたくる感触やダイナミックに描く面白さを味わえるよう、テーブルにビニールを広げ、その上に絵の具を出して塗り広げた。
- ・絵の具に水のりを加えることで、感触がよりなめらかになった。また、絵の具だけよりも手指の汚れが落ちやすく、後片付けもスムーズに行えた。
- ・今回の取組では、さらに金銀のラメを混ぜることで夜空の星のようなきれいな軌跡を出した。
- ・テーブルに塗り広げた絵の具は、障子紙に吸い取って作品として残した。偶発的な模様が生まれ、すてきな作品に仕上がった。

<良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

- ・大きなテーブルの上にビニールを敷いたこと、水のりを加えたことなどで、ぬたくるときの滑りがよく、つるつるした感触を楽しみながら描く様子がみられた。
- ・絵の具の感触が苦手な児童には、筆やはけを用いたり、教師と一緒に少しずつ触ることに取り組んだりした。児童が興味をもって絵の具に関わろうとする姿を受け止めながら指導したことで、気持ちを向けて取り組む姿が多くみられた。
- ・短冊のお願い事は、保護者に依頼をした。保護者の願いや児童への思いを改めて書いてもらうことで、共有する機会となった。



<その他(材料、費用、購入先等)>

- ポスターカラー(220ml～230mlの大きいチューブのものを使用)
- 水のり
- クッキングボトル(マヨネーズなどを入れる容器、100円ショップで購入)
- ビニール袋(ゴミ袋を開いて利用)
- 筆・はけなど
- 障子紙